公益社団法人新潟県社会福祉士会

事務局だより

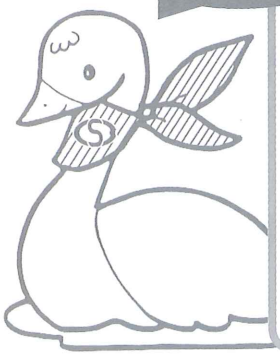
発　　行 ▶ 公益社団法人新潟県社会福祉士会
事　務　局 ▶ 〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2
新潟ユニゾンプラザ3F
T　E　L ▶ 025-281-5502
F　A　X ▶ 025-251-5504
メ　ー　ル ▶ njacsw@poplar.ocn.ne.jp
ホームページ ▶ https://csw-niigata.com/
Facebook ▶ https://www.facebook.com/cswniigata/

2023(令和5)年度 第1号 2023年5月10日発行

Contents

役員改選情報　次期理事立候補者について （再掲）	2
2023年度会員定時総会は、6月17日(土)開催です （再掲）	2
(定着支援センター) 新メンバーになりました／前センター長退任のご挨拶	3
総会時全体研修 「ちゃんと、《専門職》になろう」	5
お待たせしました！「社会福祉士 実践報告 第21号」発刊しました	5
各種研修、申込受付中です(障害者の生活支援研修、高齢者虐待防止研修　ほか)	6
「ぱあとなあ活動報告システム」の個別報告の入力について	7
新潟県立十日町病院 医療ソーシャルワーカー募集	10
新入会員説明会のご案内	12

○入会状況（2023年4月1日現在）　**正会員数：1,262人**



重要

■会員定時総会は　6月17日(土)開催

■ソーシャルワーカーデーにいがたのイベント開催日
7月8日(土) → 7月22日(土) に変更

役員改選情報　次期理事立候補者について（再掲）

2023年2月13日に行った第２回選挙管理委員会において、2023年度定時総会（2023年6月）から2025年度定時総会（2025年6月）までの2年を任期とする会員理事立候補者の書類審査を行った結果、以下の立候補者が確定しました。
理事立候補者の定数14名に対し、14名の方が立候補されました。
今後、以下の選任方法に沿って役員が選任されます。

●役員の選任方法

役員の選任は「公益社団法人新潟県社会福祉士会役員選出規則」第10条に基づき、定款第22条第１項により、総会の決議をもって行われます。

●役員選出スケジュール

2023年５月22日
理事会にて外部理事候補者、監事候補者決定
会員理事候補者とあわせて次期役員候補者名簿を作成

2023年５月下旬～６月上旬
役員候補者名簿を全正会員に送付
（総会議案集として）

2023年６月17日（土）
会員定時総会：役員選任の決議を経て新役員決定
臨時理事会：会長、副会長、業務執行理事を決定

●立候補者の情報について

会員理事立候補者に関する情報の詳細（年齢、勤務先及び職種、推薦者正会員、主な活動歴、立候補理由・抱負）については、当会ホームページ内、会員専用ページ「会員専用資料室＞その他資料」をご覧ください。
（当会ホームページHOME ＞ 会員専用（会員の方へ）＞ 会員専用資料室 ＞ その他資料）

公益社団法人新潟県社会福祉士会
会員理事立候補者
（敬称略：届出順）

	会員理事 立候補者氏名	会員番号
1	髙橋　是司	943
2	廣川　真之輔	38590
3	丸山　径世	31942
4	渡辺　陽一	9478
5	本多　崇人	30858
6	本多　博樹	37106
7	古澤　圭	11808
8	稲田　泰紀	18464
9	渡辺　信也	5659
10	小池　由佳	10099
11	本間　奈美	30222
12	遠藤　真一	10521
13	國兼　明嗣	16032
14	秋山　武司	44241

2023年度会員定時総会は、6月17日（土）開催です

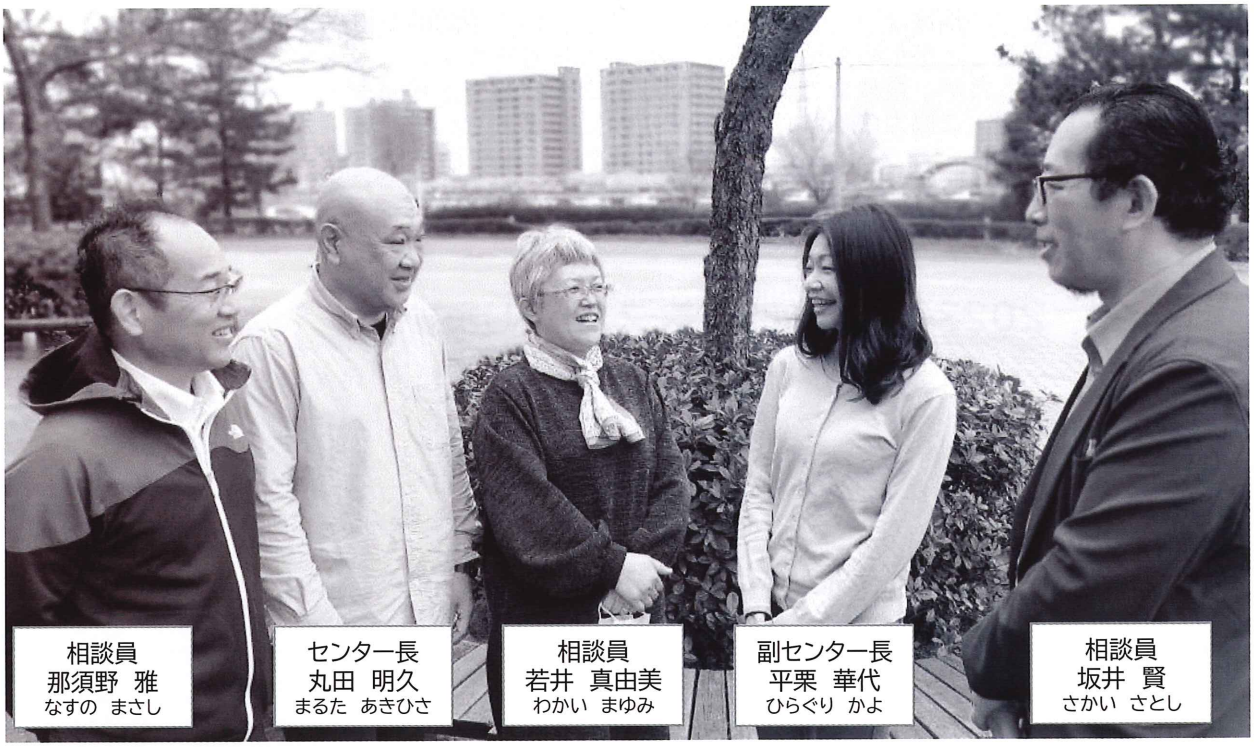
前述の役員選任決議を含む2023年度会員定時総会は、以下の通り開催予定です。

【日時】　2023（R５）年６月17日（土）13時00分～14時45分（予定）　※その後、全体研修を実施
【会場】　研究・研修センター長岡（長岡市福住１丁目７-21）
【予定している議案】2022年度計算書類（決算書）の承認について、役員の選任について　他

【正会員の皆様へ】
５月下旬～６月上旬頃に総会議案集等をお送りする予定です。正会員の皆様には、出席・書面評決・他正会員への委任のいずれかの方法で必ず議決権を行使いただきますようお願いいたします。

定着支援センター

2023年4月から、定着は以下のメンバーになりました



新入職員(2023.4.1~)よりご挨拶

一年間のご無沙汰でございます。
４月に新潟県地域生活定着支援センターに戻って参りました、相談員の若井　真由美　と申します。
皆さま、よろしくお願いいたします。

前センター長より退任のご挨拶

会員の皆さま。いつも大変お世話になっております。新潟県地域生活定着支援センターの前センター長・本多崇人です。

このたび、令和5年3月31日を持ちまして、新潟県地域生活定着支援センターのセンター長を退任いたしました。

当初は私のような若輩者がこのような大役が務まるかどうか不安でいっぱいでしたが、センターの職員、社会福祉士会の事務局をはじめ、たくさんの関係者の皆さまに支えられ、何とか7年間務めることができました。本当に感謝申し上げます。

この間、司法と福祉を取り巻く社会も変わってきました。再犯防止推進法が施行され、都道府県、市町村で再犯防止推進計画が策定され始めました。また、社会福祉士、精神保健福祉士の養成カリキュラムの見直しでは、教育内容の見直しや時間数の拡充も行われ、これまでの「更生保護制度」に代わり、「刑事司法と福祉」が創設されました。このように「司法と福祉の連携」の必要性が高まっており、この分野でのソーシャルワーカーに求められることも拡大しています。

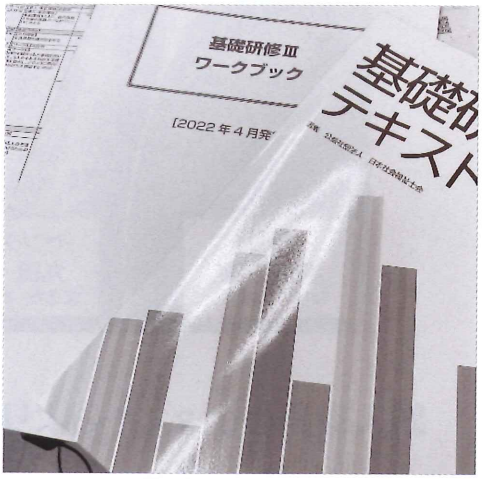
そんな中、地域生活定着支援センターの仕事は大変なこともありましたが、やりがいがあり、とても魅力的な仕事でした。私たちの支援対象者の多くは虐待やいじめなどの被害体験があり、生きづらさを抱えながら社会的にも孤立し、結果的に犯罪行為に至っている方たちが殆どです。彼らが社会復帰できるようにする支援も重要ですが、児童虐待、いじめ、８０５０問題、地域から孤立、関係者の連携不足（縦割り）、福祉等の支援につながっていないなどの地域課題をどう解決していくかという予防的な視点も重要だと思います。まさに地域共生社会の実現を図ることが彼らの地域定着につながると考えます。

長くなってしまいましたが、最後まで読んでいただきありがとうございます。今後も引き続き地域生活定着支援センターへのご理解、ご協力の程、宜しくお願い致します。これまでありがとうございました。

（新潟県地域生活定着支援センター　前センター長　本多崇人）

生涯研修センター

2023年度の基礎研修、スタートします！



- 今年度は『講義』部分をe-ラーニングで受講生がそれぞれ聴講し、『演習』部分をZoomを活用したオンライン研修で行います。受講される皆さん、今年度も一緒に学びを深めていきましょう。
- 今年度の基礎研修ⅡおよびⅢの受付を終了し、基礎研修Ⅱは26名、基礎研修Ⅲは50名が受講決定となりました。
- 基礎研修Ⅱは定員に達していませんので、これから申込したいという方はご相談受け付けます。
- 基礎研修Ⅰは、5/1現在、38名の申し込みとなっております。引き続き受講者募集中です。
- 今年度は2022年度、基礎研修Ⅲの修了生の方からも運営協力をいただき、演習のファシリテーターとして活躍いただく予定です。ファシリテーターの皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

（生涯研修センター担当理事 稲田泰紀）

日本社会福祉士会　e-ラーニング講座について

- 日本社会福祉士会のe-ラーニング講座では、基礎研修の各課目の講義をはじめ、社会福祉に関する多様なコンテンツ（講座）が配信されています。2022年11月20日時点で配信されているコンテンツ数は約90です。
- e-ラーニングは、研修を受けたい会員が自身の都合に合わせて好きな時に研修を受講（聴講）できます。一時停止や巻き戻し、繰り返しの視聴もでき、自身のペースで学びを深めるのに役立ちます。
- 日本社会福祉士会のe-ラーニングについては、運営経費の一部を負担している都道府県社会福祉士会の正会員は、ほとんどのコンテンツを無料で受講できることになっています。新潟県社会福祉士会はこれに該当しておりますので、正会員のみなさまはぜひ積極的にご活用ください。
- 前述のとおり、2023年度からは当会の基礎研修の講義部分にe-ラーニングを活用します。
- 日本社会福祉士会のe-ラーニング講座のサイトには以下のURLからアクセスしてください

  https://jacsw.informationstar.jp/

  日本社会福祉士会のホームページ（https://www.jacsw.or.jp/）からもe-ラーニングのページに入れます。
- e-ラーニング講座へのログインには、日本社会福祉士会の生涯研修制度管理システムのユーザーID（会員番号）とパスワードが必要です。パスワードがわからない場合は、新潟県社会福祉士会事務局へお問合せください。

法人研修班　6/17(土) 総会時全体研修「ちゃんと、《専門職》になろう」

企画部・法人研修班では以下の通り定時総会時の全体研修を企画しました。ぜひご参加ください。

ちゃんと、《専門職》になろう 日本社会福祉士会「2022年度倫理綱領・行動規範講師養成研修」参加報告会
2023年6月17日(土)15:00～16:30（予定）
オンライン(Zoomウェビナー)

- 詳細は、今回同封のチラシまたは当会ホームページをご覧ください（右記QRコードでもアクセスできます）
（HOME ＞ 研修・講座 ＞「新潟県社会福祉士会主催」で絞り込み検索）

- どなたでもご参加いただけます（参加無料）
- 開始時間は15時からを予定していますが、本研修前に会員定時総会を行うため、総会の進行によって開始時間が多少前後する可能性があります。あらかじめご了承ください。

Social Workers Day ソーシャルワーカーデーにいがた2023

ソーシャルワーカー啓発冊子『まじびと』作成中！

実行委員による『まじびと』への取材も順調に進み、紙面の完成もいよいよ間近です。
お楽しみに！

イベントの日程を 7/22(土) に変更しました。

当初、7/8（土）で予定していましたが、7/22（土）午後に変更いたしました。
会場は新潟ユニゾンプラザの多目的ホールです。
ソーシャルワーカーデイでは、『まじびと』に掲載されたワーカーが日々のしごとや目標、やりがいを語ります。
地域のソーシャルワークのこれからや学生さんに向けたメッセージ、おっきな楽しみやちょっとの苦労などなど色んなお話を聞いて頂きたいと思います。

学生と現任者、みんなで話すプログラムも予定していますので、学生さんだけでなく、現任のソーシャルワーカーのみなさんにもたくさんご参加いただけますと幸いです。

広報部（広報委員会）　お待たせしました！「社会福祉士 実践報告 第21号」発刊しました

2022年度に広報委員会で編纂しておりました実践報告集「社会福祉士 実践報告 第21号」が2023年2月に完成し、ようやく会員のみなさまにお届けできる運びとなりました。大変お待たせいたしました。
今回の事務局だよりに同封しております。
６名の会員の方から社会福祉士実践をご報告いただいています。ぜひご一読ください。

「社会福祉士 実践報告 第22号」(2023年度発行)の原稿を大募集中！

当会ホームページに募集要項、提出方法等ご案内しています。みなさまのご寄稿、お待ちしています。
（HOME ＞ 活動内容 ＞ ソーシャルワーカーに関する広報、啓発 ＞ 実践報告集の発行）

障害者支援班

2023年度 障害者の生活支援研修（認証研修） 申込受付中

会員活動部・障害者支援班では、昨年度に引き続き、認定社会福祉士の認証研修である「障害者の生活支援研修」を開催します。

- 今年度の開催日は **2023年7月4日(火)～7月5日(水)**
- 新潟ユニゾンプラザで実施します。
- 都道府県社会福祉士会の会員、新潟県相談支援専門員協会の会員、新潟県精神保健福祉士協会の会員の方は「会員価格」で受講いただけます。
- 詳細は、今回同封の開催案内または当会ホームページをご覧ください。
  （HOME ＞ 研修・講座 ＞「新潟県社会福祉士会主催」で絞り込み検索。
  右記QRコードからもアクセスできます）

高齢者支援班

介護施設職員向け高齢者虐待防止研修（新潟県委託事業） 申込受付中

今年度も新潟県から委託を受け、介護施設・事業所職員向けの高齢者虐待防止研修をオンラインで開催します。

- 新潟県内の養介護施設・事業所の職員で、職場での虐待防止の取り組みの中核を担うことが期待される職員（施設長、管理職・リーダー職層の職員、研修担当者など）を対象としています。
- 令和３年４月１日より、全ての介護サービス 事業者を対象に、利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点から、虐待の発生又はその再発を防止するため研修の実施等が義務付けされたました。このことを踏まえ、受講者の自組織・事業所における虐待防止の体制整備を支援するため、受講者が講師となって伝達研修を行うことを想定したカリキュラム編成としています。
  なお、「この研修を受講すること」が義務付けされたものではありません。各事業所において虐待防止の研修を実施するにあたって、本研修の内容を参考にしていただくことを目的としています。
- 今年度の開催日は **2023年6月21日(水)、6月28日(水)、7月24日(月)** （同じ内容で３回実施）

- 新潟県内の介護施設・事業所へは、新潟県から市町村を通じて案内が送付されています。
  当会ホームページにも情報を掲載しています。
  （HOME ＞ 研修・講座 ＞「新潟県社会福祉士会主催」で絞り込み検索。
  右記QRコードからもアクセスできます）

虐待対応委員会

養護者による高齢者虐待対応 現任者研修を開催します

- 高齢者虐待対応の業務に従事している地域包括支援センター職員、市町村職員の方を対象とした研修です。
- 主に在宅で発生する高齢者虐待に関して、相談・通報・届出を受け付けた後の対応に焦点を置き、虐待対応に必要な視点、「初動期」「対応期」「評価・終結期」の各段階のポイントを学び、実践力を向上させることを目的としています。
- 日本社会福祉士会が作成した『養護者による高齢者虐待対応の手引き』および高齢者虐待対応帳票を活用しながら対応への理解を深めます。
- 当会ではこの研修を隔年で実施しています。今年度は **2023年7月21日(金)、7月28日(金)** にオンラインで開催します。
- 詳細は、今回同封の開催案内または当会ホームページをご覧ください。
  （HOME ＞ 研修・講座 ＞「新潟県社会福祉士会主催」で絞り込み検索
  右記QRコードからもアクセスできます）

人材育成・SV支援班

実習プログラミング論のアップデート研修　7/13(木)予定

- 社会福祉士養成の新カリキュラムに対応した実習指導に向けて、実習プログラミング論のアップデート研修を実施予定です。
- アップデート研修の主な対象は過去の実習指導者講習会を受講した社会福祉士です。ソーシャルワーク実習の要とも言える実習プログラムの作成にあたり新カリキュラムではどのような内容が求められているのか、知識・理解を新カリ対応にアップデートしましょう。
- 詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

ぱあとなあ新潟

「ぱあとなあ活動報告システム」の個別報告の入力について

- 2023年８月度の定期活動報告に向けて、現在、７月31日までを活動報告システムの本格運用前の「準備期間」とし、みなさまが受任中のケースについて、個別報告をあらかじめシステムに登録・入力していただく段階に入っています。

- 当会ホームページに「ぱあとなあ活動報告システム 運用開始前の各ケース個別報告入力マニュアル」および「FAQ（よくあるご質問）」（事務局作成）を掲載しました。
  マニュアル掲載先　https://csw-niigata.com/member/partner/pn-report/
  （新潟県社会福祉士会 HOME＞会員専用（会員の方へ）＞権利擁護センターぱあとなあ新潟＞活動報告）

- ８月の定期報告提出に向けて、可能な方は、上述のマニュアルを参照しながら活動報告システムにログインし、ご自身が受任しているケースの登録・入力を進めてください（※ただし、２０２３年７月までの間は個別報告の【入力（下書き保存）】までを行なっていただき、【提出】は８月になってから行なっていただきます）

- このことは、2023年４月12日付『「ぱあとなあ活動報告システム」への個別報告の入力について』文書で、名簿登録者のみなさまにお知らせしております（4/12に郵便投函、メール発信）。ご案内した内容は会員専用ページ「権利擁護センターぱあとなあ新潟＞ぱあとなあ新潟からのお知らせ」からもご確認いただけます。

- 「マニュアルだけでなく、実際に説明を聞きながら（聞いてから）登録・入力をしたい」という方向けに、今後、説明会も実施予定です。説明会の詳細が決まりましたら、ぱあとなあ名簿登録者のみなさまへ別途ご案内いたします。説明会の実施日に都合がつかないという場合は、個別に事務局（ユニゾンプラザ）にお越しいただく形でご説明にも対応いたします。

名簿登録者全員の方にご自身でシステムをご利用いただけるよう、引き続き運営委員・事務局がサポートして参りますので、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

ぱあとなあ全体会　および　成年後見関連専門職合同研修は　7/8(土)　です。

コロナ禍により2020年度から2022年度まで実施を見送っていた成年後見関連専門職合同研修ですが、今年度、再開します！

- 実施日は**2023年7月8日(土)**　ユニゾンプラザとオンラインとのハイブリッド型を予定。
- 午前中にぱあとなあの全体会、午後から合同研修を予定しています。
- 合同研修の講師には、３月末まで厚生労働省成年後見制度利用促進室の専門官を務めておられた**川端伸子さん**（現在は「一般社団法人権利擁護支援プロジェクトともす」に所属）をお迎えします。『持続可能な権利擁護体制の構築を目指して～第二期成年後見利用促進基本計画をどう実行するか～』をテーマにお話いただく予定です。
- 全体会、合同研修の詳細が決まりましたら改めてご案内いたします。

ぱあとなあ各地区研修 報告

●上越地区　3月11日（土）だいにちスローライフビレッジ＋Zoom　12名参加

久しぶりに顔を合わせての会場、リモートは地区外からのご参加もあり、会場とリモートそれぞれのメリットを感じながら開催することができました。
今回の研修では、
○居住用不動産の売却や解体等に係る裁判所や業者とのやり取り、空き家制度の活用といった具体的な調整の方法
○補助人の代理権、同意権における活動時の留意点や解釈
○マイナンバーカード作成の支援をどうしているか
○郵便物の取り扱いについて
など、様々な話題について意見交換を行いました。
上越地区の研修では参加者の近況報告から話題を見つけ意見・情報交換を行うことがスタンダードとなっていますが、今回の研修でも参加者の豊富な経験や情報を聞くことができ、普段、個人で活動している私たちにとって、リアルな情報を得られることは非常に有意義でありがたいものであると感じました。今回ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。
令和５年度は年３回程度、研修会を開催する予定です。上越地区はもちろん他地域の皆さまからのご参加をお待ちしております。
（報告　ぱあとなあ上越地区運営委員　荒井琴美）

●新潟地区　3月18日（土）ユニゾンプラザ＋Zoom　23名参加

1. 成年後見制度利用推進ネットワーク会議出席報告（運営委員より）
　昨年までは弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職が中心の会議だったが、今回から地域包括支援センターや障がい者基幹相談支援センター等の一次支援機関が加わった。虐待や相続等が関わる困難状況が落ち着き身上監護中心になった後に後見人等を変更する「リレー方式」を探って行くべきではないかとの議論がなされ、当会の「リレースキーム」試行についても報告。また、新潟市担当課職員から成年後見制度利用支援事業の利用が増大しており、市の財政面での懸案事項となっている旨報告があった。
2. リレースキーム進捗状況について（運営委員より）
　第一例めが進行中であることを報告
3. 「来年度新潟地区研修のあり方についてのアンケート」結果報告（運営委員より）
（開催時期と回数）これまでと同じ回数と時期で良いという回答が殆どであった。
（開催日時）　土曜日午前以外の平日の夕方等に開催を希望する意見もあった。
（研修形式）　対面（会場集合）とオンライン研修とを同時実施するハイブリッド形式希望が殆ど。
（研修内容）　講義、関連情報、事例検討、グループワークのすべてに希望があった。
（会員交流）　必要であり、ランチ会を希望するとの意見が多かった。夜間帯やオンラインによる飲み会をとの意見も一定数あった。
上記をもとに2023年度研修について運営委員で検討していく。
4. 近況報告
　未受任会員数名から受任意向が示された他、リレースキームへの期待および三士会（弁護士、司法書士、社会福祉士等の合同研修）再開希望、意思決定支援の具体的な講義を希望する意見等があった。また、関係機関から成年後見人等候補者推薦依頼を受理し受任可能会員を募ったあとの状況について質問があり、昨年４月から２月下旬までに133件の依頼があり、推薦済が68件、推薦できなかったのが58件、調整中が７件と回答。
（報告　ぱあとなあ新潟地区運営委員　周佐百合子）

●中越地区　3月25日（土）Zoom　27名参加

1. 活動報告①
『報酬付与額の一部未受領の対応策について』『財産管理が困難なケースでの「適切な関係性」の維持について』
　本人に資力がなく家裁の報酬決定額に対して一部未受領のまま活動しているケースの報告。参加会員の中でも本人の資力不足による報酬未受領のケースが散見され、行政へ後見制度利用支援事業の対象範囲や額について改正を求めたいが、一会員ではなくぱあとなあとして提言を行うことが望ましいとの意見が出た。ただ行政側のアクションには時間を要する為、生活保護の各種加算など既存制度の活用による本人収支の改善や、会計処理上の損失計上を行うことで後見人等の不利益を減少させる等、報酬未受領問題の当面の工夫についての意見交換も行われた。
　また補佐類型などで本人による財産管理が不適切な場合などは、関係者から本人へ厳しい叱責や制限がみられることもあり、本人・関係者との適切な関係性維持に苦慮することも多く最適解がある訳でもないが、そういうケースでこそ社会福祉士が関わる意義があるとの認識を改めて共有することができた。

２．活動報告②
『未成年後見人の後見活動について』
複雑な生育歴と精神障害があり、弁護士との複数後見のケース報告。未成年後見の特徴として親権の行使や教育的な関わりが求められること、成年（18歳）到達後の成年後見制度への移行が必要なケースでは数十年という非常に長期の伴走支援が必要となる等の課題が示された。特に成年後見への移行については、その支援期間の長さから法人後見への移行についての意見交換もされたが、成年到達により児相を中心にこれまでの支援者・関係者の関わりが減る環境で、後見人等も変わることは本人への影響も大きく、支援のリレーのタイミングにも慎重な判断が必要との考えも示された。
３．本部運営委員より
活動報告システムの運用開始についての案内と説明。　　（報告　ぱあとなあ中越地区運営委員　平澤武）

●佐渡地区　3月31日（金）佐渡中央会館　11名参加　高齢者支援班との合同研修

今回は、会員活動部・高齢者支援班佐渡地区と、ぱあとなあ新潟佐渡地区との合同研修として開催しました。
これまでの研修のなかで、相続人がおらず相続財産管理人申立費用の捻出もできず財産を引き継げない場合の対応について意見がありました。そこで、法テラス佐渡法律事務所の平賀宏典先生をお招きし、死後対応事務及び相続財産管理人申立についてご講義いただき、具体的な対応について学びました。
最初に、後見人等の任務は本人の死亡と同時に終了し財産管理等の権限もなくなることや、相続財産管理人（2023年4月から相続財産清算人に名称変更）の申立には多額の費用がかかり財産が無ければ申立倒れになるリスクがあることについて説明がありました。そのなかで、相続人への引継ぎについては、現金を口座に入金してから口座凍結したうえで相続人に通知する必要があること、期限を決めても相続人が引き継ぎを拒否したりうまくいかなかった場合は、家裁にその旨報告のうえ終了することもできるとのことでした。また、動産の引き継ぎや、相続人が判断能力不十分な場合、遺言書がある場合の対応、墓地埋葬法に基づく自治体の関与、債務を遺した場合の債権者への対応方法、供託の利用等についても教えていただき、死後対応事務だけでなく様々な制度や方法について幅広く学ぶことができました。
今後も研修の機会を通じて知識を深めるとともに、ぱあとなあ会員同士や関係機関とのネットワークを深めていければと思います。　　（報告　ぱあとなあ佐渡地区運営委員　佐々木伸一郎）

2023年度の成年後見人材育成研修は7/1(土)からスタートします

- 例年３０名定員で実施をしていましたが、２０２２年度の基礎研修Ⅲ修了者の人数を鑑み、今年度は定員６０名で募集。最終的に４７名を受講決定しました。
- 全４日間で、初日は７月１日（土）からスタート。最終日は１０月１日（日）を予定しています。

福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座は 8月・9月を予定しています

- 当会では従来、「福祉関係者のための成年後見活用講座」として、高齢者や障害者等、成年後見制度を必要としている方々への制度利用普及に向けて、日頃これらの方々を支援している福祉関係者を対象として研修を実施してまいりました。
- 近年の成年後見制度を取り巻く施策や動向をふまえ、成年後見制度に限らない権利擁護支援を地域の中で推進していただけるよう、研修内容を見直し、２０２２年度から新たに「福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座」と名称を変えて開催しています。
- 今年度は、【基礎編】を８月２１日（月）、【実践編】を９月２５日（月）で予定し、現在、関係機関と調整中です。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

ぱあとなあ名簿登録者の皆様へのご連絡方法について

これまでぱあとなあ新潟からの「受任のお願い」、「地区研修のご案内」等について、メールでの受取が難しい方へ郵送にてご連絡させていただいておりましたが、２０２３年８月度の定期活動報告時から皆様に使用していただく「ぱあとなあ活動報告システム」の運用開始に伴い、名簿登録者すべての皆さまよりメールアドレスのご登録をいただきましたことから、郵送のご連絡を廃止させていただきます。
今後は電子メールにてご連絡、ご案内の送付をさせていただきますので何卒よろしくお願い申し上げます。

（求人）新潟県立十日町病院 医療ソーシャルワーカー募集

勤務先	新潟県立十日町病院（十日町市高田町３丁目南３２－９）
職種・募集人数	医療ソーシャルワーカー　１名
雇用形態	会計年度任用職員
雇用期間	～令和６年３月まで
問合せ先	＊詳細は以下へお問合せください。 新潟県立十日町病院管理部庶務課 （電話番号）０２５－７５７－５５６６ （担当者名）庶務係長　馬場

会員のみなさまへ（事務局からのご連絡・お願い）

■メールアドレスのご登録をお願いいたします

当会では、メールアドレスをお知らせいただいている会員のみなさまへ、研修案内やホームページ更新情報など会からのお知らせやご連絡事項を、随時電子メールで配信しております。
新たに電子メールでのお知らせを受け取りたい方、メールアドレスを変更したい方は、下記の通りメールアドレスのご登録をお願いいたします。

【メールアドレスご登録（変更）方法】
njacsw@poplar.ocn.ne.jp へ、登録したいメールアドレスからメールをお送りください。その際、メール本文にて氏名・会員番号をお知らせいただき、メールの件名は「メールアドレス登録希望」としてください。

■ご住所・お名前・ご勤務先等の変更が生じたら、以下を事務局までご連絡ください。

お名前が変更になった場合	• 現在登録されているお名前と変更後のお名前 • 年会費振替口座で口座名義の変更の有無（変更前の場合、お手数ですが変更後にも一度ご連絡ください）
ご自宅住所が変更になった場合	• 新しいご住所（郵便番号もあるとよりありがたいです） • 固定電話をお使いの場合、住所変更後に番号の変更があるか
ご勤務先が変更になった場合	• 新しいご勤務先、勤務先住所・電話番号・職種

※基礎研修、成年後見人材育成研修など継続的に実施する研修を受講中（申込中）の方は、研修ごとの名簿もあわせて修正するため、研修名を添えていただけると大変助かります。

■最近当会に届いた刊行物

- 全社協
  月刊福祉5月号（特集：続・子どもを中心においた支援を実現するために）
- 民事法研究会
  実践成年後見№104（特集：後見実務で対応に留意すべき事案）
- 日本ソーシャルワーク教育学校連盟
  養成校におけるモデル的なカリキュラムの検討と、子ども家庭福祉の新たな資格における指定研修等への養成校の協力の在り方に関する調査研究実施報告書
- （一社）社会的包摂サポートセンター
  よりそいホットライン 寄り添い型相談支援事業及び被災者見守り・相談支援事業報告書2021

その他、定期購読している「福祉新聞」（週間）、各都道府県社会福祉士会が定期発行している広報紙、福島県避難者支援団体へ送付される福島県の新聞「福島民友」「福島民報」などがあります。
いずれも事務局でいつでも閲覧可能です。

会のスケジュール

※2023年5月8日現在の予定です。日時、会場等は変更になる場合があります。
※新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み、中止・延期となる場合があります。

当会ホームページに年間予定カレンダーを掲載し、随時更新しています。 https://csw-niigata.com/
（HOME＞当会について＞会の概要＞年間予定カレンダー）

2023年6月

日程(曜日)	時間	内容	会場・方法
10日(土)	13:00～	広報委員会	事務局
12日(月)	14:00～	総合企画会議	Zoom
17日(土)	13:00～14:45	会員定時総会	研究・研修センター長岡
	15:00～16:30	全体研修 「ちゃんと、《専門職》になろう」	Zoom(ウェビナー)
18日(日)	9:30～17:30	基礎研修Ⅲ 実践評価・実践研究系科目群、SW理論系科目群	Zoom
21日(水)	9:15～16:50	新潟県介護施設職員向け高齢者虐待防止研修	Zoom
24日(土)	9:30～17:00	基礎研修Ⅱ SW理論系科目群	Zoom
25日(日)	13:30～16:00	災害支援班BCP研修会 感染症に対応したBCPを考える	Zoom
28日(水)	9:15～16:50	新潟県介護施設職員向け高齢者虐待防止研修	Zoom

2023年7月

日程(曜日)	時間	内容	会場・方法
1日(土)	9:00～16:50	成年後見人材育成研修①	Zoom
		第31回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉学会 （7/2まで）	大分県
4日(火)	9:00～16:50	障害者の生活支援研修【認定研修】(7/5まで)	新潟ユニゾンプラザ
	19:00～	障がい者権利擁護チーム会議	Zoom
8日(土)	未定(合同研修前)	ぱあとなあ新潟全体会	ユニゾンプラザ＋Zoom
	14:00～16:00	成年後見関連専門職合同研修	ユニゾンプラザ＋Zoom
13日(木)	午後	実習指導者アップデート研修(実習プログラミング論)	Zoom
15日(土)	9:15～15:45	基礎研修Ⅰ 生涯研修独自科目群およびSW理論系科目群 (新入会員説明会を兼ねる)	Zoom
16日(日)	9:30～16:00	基礎研修Ⅲ 実践評価・実践研究系科目群	Zoom
21日(金)	12:50～17:10	養護者による高齢者虐待対応現任者研修①	Zoom
22日(土)	午後	ソーシャルワーカーデーにいがた2023	新潟ユニゾンプラザ
	9:00～17:00	社会福祉士国家試験受験対策講座①	ユニゾンプラザ＋Zoom
	13:00～	障がい者権利擁護チーム勉強会	新潟県弁護士会館
24日(月)	9:15～16:50	新潟県介護施設職員向け高齢者虐待防止研修	Zoom
	14:00～	総合企画会議	Zoom
28日(金)	12:50～17:20	養護者による高齢者虐待対応現任者研修②	Zoom
	18:30～	内部役員会	Zoom
29日(土)	未定	あいエイド新潟運営委員会／調査者勉強会	新潟ユニゾンプラザ
	10:00～12:00	ぱあとなあ上越地区研修	Zoom

編集後記

今年度は4月のスタート早々に気管支炎をこじらせたこともあり、気が付いたら4月が終わってました。ナンテコッタイ。
上記のスケジュールを見ていただいてわかる通り、6月、7月頃から当会の活動も本格化していきます。今年も会員無料の研修を多数ご用意しています。ぜひご参加ください！(は)

2023年度(公社)新潟県社会福祉士会

社会福祉士会へようこそ！

新入会員説明会

基礎研修Ⅰ集合研修初日の一部を「新入会員説明会」として公開します。
(基礎研修Ⅰをすべて受講しなくても、説明会だけの参加も可能です)

新入会員のみなさまを対象に**「新潟県社会福祉士会活用ガイドブック」**を使用し
当会の組織や活動、活動への参加方法、社会福祉士として会をどう活用したらよいか
などをご説明します。

2023年度新入会の方だけでなく、それ以前に入会した方ももちろんご参加OK！

2023.7.15(土) 9:15～12:15

オンライン(Zoomミーティング)

参加費無料(※新入会員説明会のみの参加の場合)

※基礎研修Ⅰとして全日程を受講したい場合は、「基礎研修Ⅰ」として別途お申込みが必要です。
※基礎研修Ⅰの詳細は、当会ホームページにてご確認ください（HOME＞研修・講座＞「基礎研修」で絞り込み検索）

お申込みは
左のQRコードから
どうぞ！

QRコードにアクセスできない方は、メールにて「お名前・会員番号・メールアドレス・携帯電話番号」をお知らせください。その場合、メールの件名は「新入会員説明会申し込み」としてください。
送信先 njacsw@poplar.ocn.ne.jp